

HUMANE INTERNATIONAL NETWORK (HINT)

HINT News Letter No. 30 目次

page1:	シスター・リエン医学部合格
page2-4:	コンゴ卒業生からの手紙
page4-6:	グローバルフェスタ JAPAN2009 感想
page6-7:	2009 年度総会報告
page7:	会費納入者・寄付者及び物品寄贈者名簿
page8:	事務局からのお知らせ

シスター・リエン 医学部合格

ベトナム担当 末吉孝幸

ベトナムのタンハー村のシスター・リエンが、カントー大学医学部に合格し、医師を目指して、4年間の勉強を始めました。地域のための医療を目指して勉強する彼女を応援するため、HINTは4年間の学費の支援を開始しました。シスター・リエンから皆様にお礼の手紙が届きました。

すでに現地で勉強中の薬師学生、漢方医学生ともども、今までと変わらぬご支援をよろしくお願いいたします。

—— * * —— * * —— * * —— * * —— * * ——

親愛なる HINT の皆様

皆様の助けによって始めることができた、カントー大学医学部の学生生活の最初の成績表をお送りします。*注 神様と皆様の助けに心から感謝しています。皆様の周囲の状況はいかがでしょう。



おかげさまで、私は元気に4年間の学生生活の最初の1年を過ごしました。学期は2008年9月から2009年7月22日までとなっています。現在は、1ヵ月間医学部の夏休みでファンティエット教区に戻っていて、貧しい人々へ奉仕を続けています。

9月には大学へ戻り、医学部の第2学年が始まり、1ヵ月後には試験になります。この第2学年では病院での研修が待つて

います。どうぞ引き続き、私のためにお祈りください。

今回の第1学年の成績表を、ご支援くださる優しい皆様にお送りします。私がよりたくさんの患者さんたちを助けることができるよう、私の勉強の前途のためにお祈りください。

皆様が、神様の愛のもとに幸福で平安でありますようにお祈り申し上げております。心をこめて。

シスター・グエン・ティ・リエン

2009 年 9 月 24 日

* 注：点数 7.05—6.28 で 94 単位を取得済みであることをご報告し、成績表は割愛させていただきます。

—— * * —— * * —— * * —— * * —— * * ——



コンゴの卒業生からの手紙

アフリカ担当 高橋章

1996 年から継続して行っているコンゴ民主共和国の学生への支援ですが、2007～2008 年の卒業生から現状レポートが届きました。長い間続いている紛争が収拾したとはいえ、仕事を得ることは難しいようです。それでも将来への希望を抱きつつ、頑張る姿を応援したいと思います。皆様からの温かいご協力に対して、彼ら同様深く感謝するとともに、これからも変わらぬご支援をどうかよろしくお願いいたします。

～*～*～*～*～*～*～*～*～*～

ムブンバ・カロゴ・フィティ（女性）

1 自己紹介

ブカブのアフリカ福音大学経済財政学専攻 2007 年卒業です。大学の最終課程を修了するために、HINT の奨学金を 2 年間受領しました。



2 感謝

両親が私の勉学費用を支払えないという厳しくつらい時期に、HINT が支援してくれたことに大きな感謝を捧げたいと思います。この感謝の気持ちは、日本より善意の気持ちで寄付をしてくださった方々に向けたいと思います。また、とりわけ感謝の念を示したいのは、HINT のすべての方々とコーディネーターのムサギ・タデーさんです。ムサギ・タデーさんはたくさんの候補者の中から私を選んでくださいました。

3 現況

私には婚約者がおり、彼はキンシャサに行って働くことを私に提案しました。ところが、結婚して数日後、彼は私を置いて行ってしまいました。現在私には仕事がありませんが、キンシャサ中央銀行の採用試験を受け、2010 年 1 月に仕事が始められるかどうか、結果を待っているところです。私は、ブカブにいる HINT の奨学生の手助けをする状況にはありません。しかし、HINT と日本の方々が行っているこの活動、

多くの孤児や貧しい家庭の子どもたちの援助に対して、心強く思っています。

4 協力

HINT に対する協力は、HINT の活動に関する情報を得るために、ブカブの事務所と密接な関係を保持し続けてきたことです。私は、援助を必要とする人たちへの支援に関する助言をさせていただきました。

5 将来展望

将来に向けて私が考えていることは、勉学や事務所に必要な文房具など、物質的な援助をしたいということです。そして、さらに可能ならば、私の感謝のしるしとして、子どもや学生への学費の援助もできればと考えています。このようなことが可能になれば、HINT アフリカ事業がこの先も続き、日本の寄付者の負担も軽くなるのではと思っています。

全能の神に祈り続け、神がすべての寄付してくださる方々、その家族、HINT のコンゴにおける活動の継続のための仕事を祝福してくださいように。

～*～*～*～*～*～*～*～*～*～

ルータラ・ムセメ

1 自己紹介

ブカブ公開大学国際関係学科 2008 年卒業です。

2 感謝

2001～2007 年に HINT の奨学金を受給したことに大変感謝しています。HINT 理事会、ムサギさんへ感謝を申し上げます。それから、日本の尽力してくれた方々へ感謝しています。とりわけ 2000 年からの紛争で、学生が継続して勉強をする環境にない時期だっただけに感謝しています。

3 現況

職を見つけようと努力しているにもかかわらず、就職は困難でした。なぜならば、紛争が終結したばかりで、行政的、経済的活動は、いまだ活発ではないからです。職を見つけるまでの間、ウビラにある技術学校で研修を受けています。内容は、セメント販売の監督です。ブカブの HINT 現地事

務所とは連絡を取っています。

4 協力

私の HINT に向けての協力は、どのような性格のものであれ、このプロジェクトを継続させることだと思います。つまり、私ができることは、私たちの現状をお知らせし、HINT の活動と日本の方々を力づけ、困難な状況にある学生たちへの援助に、感謝しつつ協力することです。そのため、私は HINT と常に連絡を取り合い、すべての面における自分の状況をお知らせしたいと思っています。

5 将来展望

将来は、ボランティア組織へ入ることを考えています。コンゴにおけるプログラムに参加している貧しい人たちや子どもたちの権利の保護に、協力できればと思っています。

神に祈り続け、全能の神がこの計画の成功に力を貸しますように。

~~~~~  
カベ・カンキシング

#### 1 自己紹介

キンシャサ自由大学社会経済学専攻 2007 年卒業です。卒業後 1 年半キンシャサに滞在しています。大学生活を終えるために、ブカブ、ゴマ及びキンシャサにて 2001～2007 年に HINT からの奨学金を受けました。

#### 2 感謝

私は心から HINT に感謝しています。コンゴ東部紛争の期間中、ずっと学費を援助してくれた HINT 理事会、日本の寄付者、その架け橋となった現地事務所に感謝しています。ここに示す深い感謝は、HINT メンバー、タデー・ムサギさんへ向けたものです。

#### 3 現況

現在、ブカブからキンシャサへ契約社員としてやって来ました。しかし、1 年の契約期間が終わり、収入が途絶えました。今のところ、私は求職中です。そのため、他



の学生の手助けになるような具体的な行動をとることは、まだ難しい状態です。

#### 4 協力

上に書きましたように、自分が受けたこの援助の継続に関する具体的な行動はまだ起こしておりません。しかし、私は時々現地コーディネーターと連絡を取っており、失業期間中にも関わらず、私たちを結びつけてくれたこの関係を絶たないようにしております。HINT の日本の責任者の方々に感謝を送り、できるようになり次第、何か協力をするをお約束します。これが、HINT の活動の継続に向けての、私の最初の協力です。

#### 5 将来展望

将来は、法曹者として、HINT の活動を継続するために、尽力したいと思っています。また、HINT の現地オフィスの備品をそろえるために、微力ながら協力したいと考えています。

全能の神が、HINT の日本の寄付者の方々とその活動、そして国内外すべてのスタッフを祝福してください。また、神のご加護がありますように。

~~~~~  
ムシグワ・カンゲラ・マテュー

1 自己紹介

ブカブ公立大学卒政治行政学専攻です。私は、2001～2007 年に HINT による高等教育の援助を受けた奨学生の一人です。

2 感謝

HINT が、私のような孤児や困難な家庭状況にある学生を援助し続けているということに、感謝せずにはられません。私はこの場



を借り、HINT のメンバーの方々、並びに現地コーディネーターのムサギ・タデーさんに、心よりの感謝を申し上げます。

3 現況

私は交通情報省に求職中で、その結果を待っているところです。そして、HINT コーディネーターとは連絡をとり続けており、勉学を修了してからの私の状況について、報告しています。それから、キンシャサの JICA の事務所とも連絡を取っています。それは、HINT がコンゴ東部で行っている活動への、JICA の財政援助の交渉をするためです。

4 協力

私は、まだ職業を持つには至っておりませんが、HINT とは継続的に連絡を取り続けています。また私は、子どもや学生を援助する他の支援団体との連絡を取る用意もあります。

5 将来展望

現在のような状況では、HINT の活動に協力できてはおりません。しかし、どのような形にせよ、何らかの役に立ちたいと希望しています。孤児や貧しい家庭の生徒や学生に対する援助に協力していきたいと考え、HINT の活動が継続してできるよう手助けしていきたいと思っています。

神が HINT と日本の方々の活動を祝福しますように。

グローバルフェスタ JAPAN2009 感想

2009 年 10 月 3 日、4 日の週末は、恒例の日比谷公園でのグローバルフェスタ JAPAN2009 に出展しました。参加していただいたボランティアの方の感想文です。

* 一緒に一歩ずつ歩こう *

留学生 張瀨允（ジャン・ジョンユン）

友人に誘われて日比谷公園で開かれているグローバルフェスタを見に行きました。韓国にいた時から日本のフェスタに参加したいと思っていましたので、とても楽しみでした。東京という大都市の真ん中の緑が一杯の公園で、生き生きとしたフェスタがあるとのことで、ドキドキしながら行きました。

今年のグローバルフェスタのテーマは、環境・気候の変化という問題に関する国際協力です。貧困問題とともに深刻な気候変動の問題について、参加したそれぞれの団体が一緒に考えることができるということが印象的でした。子どもたちが直接に参加できるグローバルフラワーカーペットや、木を積む遊びなどを見て、年齢、国籍に関係なく、理解しやすく参加することができるフェスタであったと思いました。それができるのは、1990 年から続いているグローバルフェスタの力だと思います。

グローバルフェスタは思ったより規模が大きくて、HINT を含めそれぞれのブースがいろいろな個性を持っていました。各団体の活動を直接説明したり、案内文を配布したり、現地の特産物を販売したり、現地の食べ物を作って販売するなど、温かい感じがする活動が多いと思いました。ブース毎に熱の入った説明文、写真、ポスターなどを通じて、ブースを出す団体の活動だけではなく、参加した人々と共有できる内容のものでした。

韓国で、フェスタが本格的に行われるようになったのは、自治体の長が直接国民から選ばれるようになってからです。それぞれの特徴があるお祭りやフェスタを開発し、それを観光商品にしています。その中には大成功して続いているものもありますが、観光の効果がなく中止になるものも少なくないので、活動が続かず経験が生かされないものもあります。今、韓国は速いスピードで多文化社会に変化しています。これまでは、「韓民族」という名前の下で

他民族に対する理解が不足していたので、「私と異なること」を認める努力が求められています。ですから、他民族の文化を知るため、フェスタが韓国の各都市で行われています。韓国もグローバルフェスタのようなイベントで、文化だけではなく各国が抱えている問題について、多様な団体が参加すれば、もっと意味深いフェスタを作ることができると思いました。

グローバルフェスタを通じて、今まで知らなかった国の問題について、一緒に解決方法を考えるいい機会になりました。本当の国際協力とは、お互いの文化を理解し、「一緒に一歩ずつ歩こう」ということではないかと思いました。構造的な問題を変えることも大事ですが、実際にその国の人々を助けて自立できるための支援をすることが必要だ、と思



いました。そして、そのために努力している人々が非常に多くいることが分かり、とても感動しました。

* よき出会いのひととき *

自由業 桐山泰桓

ニッコリと微笑みかけると、その方はメランコリーな香りを漂わせ、ぎこちなく私たちのブースに近づいて来ました。テーブルのアフリカ・バナナの皮で絵が描かれたポスト・カードや、ベトナムの刺繍入りポーチに触れながら、コンゴの子どもたちの窮状についての話に耳を傾けて下さいました。ベトナム支援先から送ってきた色彩豊かなショールに気がつき、眺めていましたので「あなたにとっても似合いますよ、今日の記念になりますね！」と目を合わせました。とても元気な微笑みが返ってきました。そして HINT のパンフレットと共に持ち帰りいただきました。

毎年、秋の 10 月になると、この日比谷公園になんと！ 230 団体以上が参加して行わ

れるグローバルフェスタは、国際平和への支援活動を、一人ひとりの「地球市民」に知っていただき、そして世界各国の美味しいフードを堪能しながら元気に楽しめるというお祭りなのです。

この日の一期一会が、生涯の生き甲斐につながるきっかけともなること、今を必死に生きようとしている孤独な一人ひとりに微笑み、自分のできることで、かかわっていいこうではありませんか！ 毎年秋には日比谷公園で待っています。

* 初めてのグローバルフェスタ *

多摩美術大学美術研究科芸術学専攻修士 1 年

金俊成（キム・ジュンソン）

今年のグローバルフェスタ JAPAN 2009 は「環境・気候変動問題」をテーマにしていたが、初めて行った私にとっては「多様な人間」がテーマだと思いました。というのは、私は、文化というのは国や民族によって形成されるものではなく、人間によって形成されるものだと考えているからです。韓国人である私は、日本に来てから 6 年になり、国による文化や習慣などの差をいつも韓国と比較しています。このグローバルフェスタ JAPAN 2009 は、二つの文化や人（韓国と日本）だけではなく、さまざまな「多様な人間」が体験できる機会でした。

学校やアルバイト先で一番聞かれる質問は、「あなたは何人ですか？」という質問です。日本の人々は、アジアやヨーロッパなどさまざまな国から日本にやってきた人の国籍が気になるようです。約 10 年前のことですが、人、人種、国籍から生じる偏見がなくなるようなことがありました。韓国では「共益広告」という広告があります。その広告を地下鉄の車内で見た時のことです。広告は極めて簡単な構成で、一枚の写真と一行のコピーだけでした。写真には肌色、白、黒の三本のクレパスが写っています。そしてその写真の下には次のように書いてありました。「すべて肌色です」と。私はその時から、人間、人に対する認識が変わり、人種を問うより前に、人を考えなければならないことを悟りま

した。

在日外国人、帰国子女、国際結婚など多様な社会のシステムの中で、国籍や人種の区別はもはや遅れた考え方だと、今では考えています。今年のグローバルフェスタで感じたことは、国籍や異文化、多文化という言葉に捉われず、皆が共生していること、我々は「地球人」であるということです。

2009 年度（特活）HINT 総会報告

●日時：2009年6月27日（土）17：00～18：00

●場所：エポペ 新宿区歌舞伎町 1-2-8

●正会員数 27 名 出席会員数 15 名

1. 2008 年度事業報告

詳細については事務局保管の議事録を参照してください。

2. 2008 年度決算報告

左をご覧ください。

3. 2009 年度役員改選

代表	進藤重光（再任）
事務局長	石田達也（再任）
事務局長代行	長野圭子（再任）
アフリカ担当	高橋 章（再任）
ベトナム担当	末吉孝幸（再任）
会計担当	永瀬悟志（再任）
広報担当	桐山泰証（再任）
情報担当	酒井 匠（再任）
情報担当	竹村太郎（再任）
監事	国府俊明（再任）

4. 2009 年度事業計画

詳細については事務局保管の議事録を参照してください。

5. 2009 年度予算計画

次ページをご覧ください。

振込先

■郵便振替口座：00120-2-47868

口座名義：ヒューメイン・インターナショナル・ネットワーク

■銀行口座：三井住友銀行 新宿支店
普通預金 3390001

口座名義：特定非営利活動法人ヒューメイン・インターナショナル・ネットワーク

2. 2008 年度決算報告

（2008 年 5 月 1 日～2009 年 4 月 30 日）

単位：円

収入の部	
1. 会費収入	
正会員収入	150,000
賛助会員収入	544,000
2. 事業収入	
講演会・学習会	0
普及啓発事業収入	238,070
3. 寄付金収入	
会員寄付金収入	322,000
4. 助成金収入	
助成金収入	0
5. その他	
受取利息	125
当期収入合計 (A)	1,254,195
前期繰越金	324,266
収入合計 (B)	1,578,461
支出の部	
1. 事業費	
経済的支援事業	
ベトナム保健医療支援事業	270,000
コンゴ学資援助事業	934,870
普及啓発事業費	51,105
広報事業費	84,753
事業費 合計	1,340,728
2. 管理費	
通信費	7,380
送金費	22,500
会議費	0
旅費交通費	0
事務用品費	0
消耗品費	0
図書費	0
渉外費	0
租税公課	0
印刷費	0
雑費	15,690
管理費 合計	45,570
当期支出合計 (C)	1,386,298
当期収支差額 (A) - (C)	▲132,103
次期繰越収支差額 (B) - (C)	192,163

5. 2009 年度予算計画

(2009 年 5 月 1 日～2010 年 4 月 30 日)

単位：円

収入の部	
1. 会費収入	
正会員収入	270,000
賛助会員収入	500,000
2. 事業収入	
講演会・学習会	10,000
普及啓発事業収入	240,000
3. 寄付金収入	
会員寄付金収入	500,000
4. 助成金収入	
助成金収入	200,000
5. その他	
受取利息	1,000
当期収入合計 (A)	1,721,000
前期繰越金	192,163
収入合計 (B)	1,913,163
支出の部	
1. 事業費	
経済的支援事業	
ベトナム保健医療支	
援事業	500,000
コンゴ学資援助事業	1,000,000
普及啓発事業費	100,000
広報事業費	100,000
事業費 合計	1,700,000
2. 管理費	
通信費	20,000
送金費	30,000
会議費	20,000
旅費交通費	20,000
事務用品費	20,000
消耗品費	20,000
図書費	20,000
渉外費	20,000
租税公課	5,000
印刷費	20,000
雑費	18,163
管理費 合計	213,163
当期支出合計 (C)	1,913,163

会費納入者・寄付者及び物品寄贈者名簿

(2009/5/1～2009/10/31・順不同・敬称略)

支倉 崇晴	市川 幸一
松村 恵理子	山田 篤
石原 達哉	末永 秀雄・美津代
藤枝 伊都子	吉中 佐和子
野坂 俊弥	岡田 直子
酒井 匠	比留間 博之
石間 裕	上村 武夫
櫻井 洋	美斉津百合子
原 辰治	岸田 万紀子
古城 かほる	岡田 多恵子
船山 幸哉	末永 恵子
築木 純夫	佐賀 邦夫
三橋 重一・理江子	桜井 祥子
オリビエ シェガレ	高沢 佳代乃
安藤 和彦	松本 良三
川上 立太郎	禹 満
木下 はるみ	國府 俊明
谷口 義武	
聖アントニオ神学院図書館	
GA コンサルタンツ 勝本健司	
匿名の皆様	

ご支援・ご協力ありがとうございました。

★上記期間内に会費を納入されている方
やご寄付をされている方で、名簿に載って
いない方は、お手数ですが事務局までご連絡
下さい。

★HINT は皆様の会費で運営されています。
年会費 5000 円で、ベトナムでは約 500 人
分の給食を提供できます。コンゴでは中高
生約 2 人分の 1 年間の学費です。皆様のご
支援ご協力をお願い申し上げます。

★封筒ラベルの一番下にある日付が、貴方
の最終振込み日です。

★2 年間会費のお振込みのない場合は、会員資格を失い、以後ニュースレター等の送付が行われなくなります。

★振込み先は、下記をご覧ください。郵便局の振込金受領書は、正式な領収書ですので、大切に保管してください。

★振替用紙は郵便局から事務局にコピーが届きますが、判読しづらい場合があります。楷書で分かりやすくご記入いただきますとたいへん助かります。

★引き続きご支援くださいますよう、よろしくお願いいたします。

振込先

■郵便振替口座：00120-2-47868

口座名義：ヒューメイン・インターナショナル・ネットワーク

■銀行口座：三井住友銀行 新宿支店
普通預金 3390001

口座名義：特定非営利活動法人ヒューメイン・インターナショナル・ネットワーク

HINT 事務局からのお知らせ

《活動報告》

● 2009 年度総会を開催しました

日時：2009年6月27日(土)17:00~18:00

場所：エポペ 新宿区歌舞伎町 1-2-8

2008 年度事業報告及び決算報告、2009 年度役員選挙、事業計画、予算計画などについて話し合われました。総会報告が 6~7 ページに掲載されています。併せてお読みください。

● チャリティーコンサートに参加しました

日時：2009年8月30日(日)13:00~16:00

場所：赤羽協会

恒例となった赤羽教会のチャリティーコンサートで、支援先の雑貨などを通じて、HINT の活動を紹介しました。

● グローバルフェスタ JAPAN2009 に出展しました

日時：2009年10月3日(土)、4日(日)

場所：日比谷公園

多くの方が集まり盛況でした。ボランティア参加者の感想文が 4~6 ページにあります。併せてお読みください。

エポペチャリティークリスマスのお知らせ

日時：2009 年 12 月 24 日(木)18:30~

場所：エポペ 新宿区歌舞伎町 1-2-8

会費：6,500 円(深夜 0 時まで飲み食べ放題)

HINT はエポペに集う人々の中から 1994 年 12 月 24 日に生まれた NGO です。クリスマスは HINT にとっても誕生日です。G・ネラン神父や三好満神父とエポペに集まり、一緒にお祝いしませんか。

● HINT 理事会は毎月最終土曜日に開催しています

HINT はサラリーマンが中心となり、活動をしている NGO です。2 足のわらじは忙しく、いつも手が足りない状態です。お手伝いしてくださる方を募集しています。

役員にならなくても、どなたでも見学し、オブザーバーとして参加することができます。HINT の活動にご興味のある方は、どうぞ自由にお越しください。大歓迎です。

＜特定非営利活動法人ヒューメイン・インターナショナル・ネットワーク (HINT) 事務局＞

〒160-0021 東京都新宿区歌舞伎町 1-2-8 第 2 ユニバーサルビル 4F エポペ内

TEL: 03-3232-8363 FAX: 03-5272-3040

E-mail: hint@epopee.co.jp

Web: <http://www.epopee.co.jp/hint>